

# 補助金 | ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（第21回公募）

革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセス改善支援

最大4,000万円

締切：10月24日

申請難易度：★★★★★

全国

## 補助金の概要

中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する**制度変更への対応**のため、革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行うための設備投資等を支援する制度です。

## 支援内容

### A) 製品・サービス高付加価値化枠

革新的な新製品・新サービス開発の取組

機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費等

最大2,500万円

補助率：1/2 or 2/3

### B) グローバル枠

海外事業を実施し、国内の生産性を高める取組

海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費等も対象

最大3,000万円

補助率：1/2 or 2/3

## 対象者

### 中小企業・小規模事業者等

- ☐ 中小企業者（会社又は個人、組合又は連合会）
- ☐ 小規模企業者・小規模事業者
- ☐ 特定事業者の一部
- ☐ 特定非営利活動法人・社会福祉法人

## 重要な要件

### 【特例措置対象要件】

大幅な賃上げ：補助上限額引上げ（最大1,000万円）

最低賃金引上げ：補助率2/3に引上げ

※所定の賃金水準・増加計画が必要

- ☐ 日本国内に本社及び補助事業実施場所を有すること
- ☐ jGrantsによる電子申請（GビズID必須）
- ☐ 他の国等補助金との重複採択不可
- ☐ 過去16ヶ月以内の類似補助金採択者は申請不可
- ☐ 事業化状況報告を継続的に実施

## 戦略的分析

### 【採択のポイント】

- ☐ 革新性・先進性の具体的な根拠提示
- ☐ 競合他社との差別化・優位性の明確化
- ☐ 客観的データに基づく市場分析
- ☐ 実現可能性の高い事業計画

### 【成功要因分析】

- ☐ 設備投資のみでなく複合的取組の提案
- ☐ 専門家活用による実施体制の強化
- ☐ 明確な数値目標と検証可能性

## 補助対象経費の活用傾向



- 50% 機械装置・システム構築費
- 20% 技術導入費・専門家経費
- 15% 外注費・委託費
- 15% その他（原材料費・運搬費等）

## 業種別活用例

| 業種    | 高付加価値化枠                     | グローバル枠              |
|-------|-----------------------------|---------------------|
| 製造業   | IoT導入による生産効率化<br>AI品質管理システム | 海外向け製品開発<br>現地販路開拓  |
| サービス業 | デジタル化による業務改善<br>新サービス開発     | 越境ECサイト構築<br>海外展開支援 |
| 商業    | POS・在庫管理システム<br>顧客データ分析     | 輸出商品開発<br>海外マーケティング |

## 審査基準（重要項目）

| 評価項目 | 審査ポイント      |
|------|-------------|
| 技術面  | 革新性・先進性の根拠  |
| 事業化面 | 市場ニーズ・競合優位性 |
| 政策面  | 生産性向上・賃上げ効果 |
| 実現性  | 実施体制・資金計画   |

## 専門家活用のススメ

- ☐ 中小企業診断士：事業計画策定・経営分析
- ☐ 技術士・研究者：技術的妥当性・革新性評価
- ☐ マーケティング専門家：市場調査・販路開拓
- ☐ 補助金申請専門家：申請書作成・審査対策

## 必要書類とチェックポイント

| 提出書類  | チェックポイント                                                                                                                                   |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画書 | <input type="checkbox"/> 革新性・差別化の <b>具体的根拠</b><br><input type="checkbox"/> <b>市場分析</b> ・競合比較<br><input type="checkbox"/> 実現可能な <b>数値目標</b> |
| 経費明細書 | <input type="checkbox"/> 経費の妥当性・費用対効果<br><input type="checkbox"/> 相見積書等の証憑準備                                                               |
| 決算書等  | <input type="checkbox"/> 財務健全性の確認<br><input type="checkbox"/> 事業継続能力の証明                                                                    |
| その他書類 | <input type="checkbox"/> 賃上げ計画書（特例対象）<br><input type="checkbox"/> パートナーシップ構築宣言                                                             |

## 申請方法・スケジュール

- jGrantsでの電子申請**  
2025年10月3日（金）～10月24日（金）17:00  
GビズIDプライムアカウント必須（取得に1-2週間）
- 事前準備期間**  
申請前2-3ヶ月の準備期間を推奨  
事業計画の精緻化と証憑書類の整備
- 申請受付**  
jGrantsシステム上で電子申請  
締切日17:00まで（時間厳守）

## 審査・採択スケジュール

- 審査期間**  
2025年10月末～2026年1月（予定）
- 採択結果発表**  
2026年1月下旬頃（予定）
- 事業実施期間**  
交付決定後10-12ヶ月

## 問い合わせ

制度詳細（総合サイト） <https://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html>

申請システム（jGrants） <https://www.jgrants-portal.go.jp/>

問い合わせ先 ものづくり補助金事務局サポートセンター  
050-3821-7013

※間違い電話が多発しています。番号をご確認ください